

平成 28 年 3 月 14 日

広報資料

京都市教育委員会  
青少年科学センター  
TEL 642-1601

3月19日(土)新規公開

## 平成 27 年度 新展示品「むしむしワールド」について

青少年科学センターでは、子どもたちが身近な科学的現象を体感することによって、科学への興味・関心を高めることを目的として、新展示品「むしむしワールド」を下記により公開します。

これは、平成 26 年度からの 5 年間で段階的に展示品を整備し、平成 31 年度に設立 50 周年を迎えるにあたって、展示スペースを大幅にリニューアルしていく事業の 2 年次の展示品(平成 26 年度(1 年次)は裏面参照)となります。企画・設計などの開発は、すべて当センター所員独自のものです。

なお、4 月上旬には新展示品「美しい炎の世界」(裏面参照)を公開する予定です。

### 記

- 1 公開開始日 平成 28 年 3 月 19 日(土)
- 2 場 所 青少年科学センター 2 階展示場北西
- 3 概 要 **\*オオセンチコガネ**をはじめとする昆虫標本をもとに、生物の多様性について下記の①②③から学ぶことができます。(高さ 2,750 mm×横 6,750 mm)
- ①遺伝子の多様性コーナー(左端): 同じ種でも個体差があることがわかります。  
オオセンチコガネの「個体変異」と「地域変異」について、標本やパズルを使って調べることができます。
  - ②種の多様性コーナー(中央): 多くの種類の生物がいることがわかります。  
「大きさ」「形」「色」の多様な昆虫を展示するとともに映像で紹介します。
  - ③生態系の多様性コーナー(右端): 様々なタイプの自然環境があることがわかります。  
生息環境ごとに住んでいる昆虫の種類が違うことを写真、パネル、標本をとおして学ぶことができます。



**\*オオセンチコガネ**  
体長約 2cm の小型の甲虫(コウチュウ)で、赤や緑、青色の金属光沢を持つ。京都市周辺の里山や山地で普通に見られる。

展示品イメージ

### <利用案内>

- ◆所在地: 京都市伏見区深草池ノ内町 13
- ◆休館日: 木曜日(祝日の場合は翌平日) ただし、3/31(木)は開館します。
- ◆開館時間: 午前 9 時～午後 5 時(入館は午後 4 時 30 分まで)
- ◆入場料: 小学生 100 円, 中・高生 200 円, 大人 510 円  
\*プラネタリウムは、別に観覧料が必要です。(観覧料:小学生 100 円, 中・高生:200 円, 一般 510 円)  
\*土曜日と日曜日は、京都市内に住所または通学先がある小・中・高・総合支援学校・民族学校の児童・生徒の料金は無料です。(祝日と振替休日は有料です。)
- ◆交通: 京阪電車 藤森駅下車西へ 400m, 地下鉄・近鉄 竹田駅(K15)下車東へ 1 km  
市バス 南⑤, 臨南⑤, 南⑧ 青少年科学センター前下車南へ 100m  
\*駐車台数に限りがあります(普通車約 30 台)。なるべく公共交通機関をご利用ください。

裏面へ



## 参 考

# 平成 27 年度 新展示品「美しい炎の世界」について

- 1 公開開始日 平成 28 年 4 月上旬予定
- 2 場 所 青少年科学センター 3 階展示場北
- 3 概 要 本展示品によって、夜空を彩る花火のひみつを知ることができます。花火は火薬とある種の金属の粉を混ぜて作りますが、その金属の種類によって花火の色が決まります。これは高温の炎に金属を入れると特有の色を出す「炎色反応」の原理を利用したものです。

この展示品では、金属の水溶液を霧状にして炎の中へ吹き込み、金属特有の鮮やかな色が観察できるようにしています。また、打ち上げに使用する花火玉の模型や花火筒(実物)などを展示するとともに、各地の花火大会の映像や花火のしくみの解説を大型モニタで見ることができる映像コーナーも設けています。



展示品イメージ

# 平成 26 年度 公開済の展示品について

## 1 人間万華鏡(下記左図)

大型の鏡を組み合わせた人が入れる万華鏡を使って、鏡の反射の仕組みを体感的に理解できます。

## 2 くもダス-雲の動きを見てみよう-(下記右図)

直径 5m の半球スクリーンに屋上の魚眼カメラで撮影した雲の映像をダイナミックに映し出します。

